

# 1億円産地を目指して！

## 園芸に取り組む農業法人をご紹介します！

今回は、堀越地区で水稻を中心に経営している農事組合法人ファームホリコシさんの取組を紹介します！

### ○農事組合法人ファームホリコシの取組

栽培品目はさといも、カリフラワー。稲刈り後の秋冬作業として栽培を始め、栽培歴は5年目になります。今年は、さといも38aを定植済み、カリフラワー28aを8月に定植予定です。

さといもについては、ほ場整備地区のほ場で栽培しており、地下かんがいシステムによって、昨年の猛暑でも収量、品質を落とさず出荷することができました。

出荷先は、市場、道の駅あがの、地元スーパーの地場産コーナー、小中学校給食などです。また、社会福祉協議会を通してひとり親世帯へも提供するなど、地域社会への貢献にも取り組んでいます。



▲さといもの栽培風景

## えんだま産地化推進中！

ささかみ地区を中心に産地化が推進されているブランドえだまめ「えんだま」。今回は、JAささかみアグリセンターと「えんだま」の振興について協定を結んでいる市の取組「えんだま産地化推進事業」についてご紹介します！

### ①堆肥の散布経費を補助

えんだまの栽培には、阿賀野市産の堆肥を施用することが必須となっています。阿賀野市はこの堆肥の散布に係る経費の1/2を生産者に補助しています。



▲阿賀野市産堆肥「ゆうきの子」散布の様子

### ②えんだまの食味分析

品種・栽培方法による食味の違いや、有機質肥料（酒かす）の施用が食味に与える影響などについて、食味分析によって検証を行っています。



酒かす散布の様子▲▶



★JA・農林課・普及センターでは、さまざまな品目の栽培指導や支援を行うなど、園芸生産をサポートしています。ご興味がある方は下記までお問い合わせください。

- 【問い合わせ】
- JA新潟かがやき あがのアグリセンター（樋口・中島） TEL62-2235
  - JA新潟かがやき ささかみアグリセンター（石山） TEL25-7252
  - 阿賀野市農林課農林振興係（直通） TEL61-2478
  - 新発田農業普及指導センター（野菜） TEL0254-26-9126
  - 新発田農業普及指導センター（花・果樹） TEL0254-26-9155

# 菌ちゃん先生(吉田俊道さん)がやってきます！

7月17日、菌ちゃん先生こと吉田俊道さんの講演会を開催します！

菌ちゃん先生の農法は、炭素分の多い有機物（籾殻、落ち葉、選定枝など）を畝に豊富に仕込み、植物と共生関係を築く糸状菌を発生させることで、無農薬・無化学肥料で野菜を元気に育てるといいます。この菌の力で野菜を育てる農法は、「菌ちゃん農法」として全国的に知られています。皆さん、ぜひお問い合わせの上、ご参加ください！



▲菌ちゃん先生（吉田俊道さん）

日時：7月17日（水）13:30～16:00（開場13:00）

会場：阿賀野市ふれあい会館（阿賀野市山崎7丁）

定員：150名（申込不要）※満席の場合立ち見となる場合があります。

参加費：無料

駐車場：阿賀野市ふれあい会館駐車場、笹神体育館駐車場、ささかみアグリセンター職員駐車場、笹神郵便局様向かい駐車場  
※駐車台数には限りがあります。乗り合わせてのご来場にご協力ください。



▲有機物を仕込む菌ちゃん先生。菌ちゃん農法は高畝が特徴的で、最終的な高さは溝の底から畝の頂点まで50cm以上になる。

## 吉田 俊道さん（菌ちゃん先生）

（株）菌ちゃんファーム代表取締役。

1959年、長崎市生まれ。九州大学農学部大学院修士課程修了後、長崎県の農業改良普及員に。

1996年に県庁を辞め、有機農家として新規参入し、菌ちゃん先生として普及活動を行っている。

## 熱中症予防のポイント

7～8月は熱中症の危険性が高まります。予防のポイントを確認し安全に作業しましょう。



高温時の作業は避ける



単独作業は避ける



休憩と水分補給



熱中症対策アイテム

## 阿賀野市園芸品目ガイド

阿賀野市農業振興協議会では、既存産地の維持拡大と新規生産者の参入を目的に、園芸おすすめ22品目について記載した「阿賀野市園芸品目ガイド」を作成しています。阿賀野市ホームページに掲載していますので、右の二次元コードからご覧ください。



## 阿賀野市のホームページからもご覧いただけます！

阿賀野市 園芸情報

検索

もしくは、二次元コードを読み取ってください。

